



特定非営利活動法人浦和スポーツクラブ

2006年度社員総会

1. 2005年度事業報告	(採決事項①)	1
2. 2005年度決算報告	(採決事項②)	7
3. 2006年度事業計画(案)	(採決事項③)	14
4. 2006年度予算(案)	(採決事項④)	20
5. 理事長専決事項について	(採決事項⑤)	22

日時：2006年6月3日(土)
午後2時30分～
場所：埼玉会館 5C会議室

1 . 2005 年度事業報告：採決事項

月	会議・事業等	プログラム
4	日体協育成事業受託（継続）	<ul style="list-style-type: none"> サッカー（広場、U-15、U-18、選手、生涯） ヨガ、キッズテニス他 U-15 日本CY県予選 U-18 日本CY関東予選
5	15 第1回理事会 29 社員総会	<ul style="list-style-type: none"> U-15 高円宮
6		19 第4回浦スポ塾（浦和 REDS 仁賀先生） <ul style="list-style-type: none"> U-14 新人リーグ
7	23 第2回理事会	
8		
9	23 第3回理事会準備会	<ul style="list-style-type: none"> U-15 県選手権
10		
11		<ul style="list-style-type: none"> 太極拳開始
12	23 第4回理事会	<ul style="list-style-type: none"> U-13 ナイキカップ
1		
2	26 第5回理事会 日体協育成支援事業終了	
3	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県ふあいぶるクラブに認定される 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯、選手 06年度さいたま市民リーグ レディスフットサル打ち切り
4	08 第6回理事会（延期分）	<ul style="list-style-type: none"> U-15 日本CY県予選

* 各欄の左端の数値は 日付を表す

(総論)

05年度は、サッカー育成の考え方を整理し、クラブ理念の実現にむけて育成部門の強化を図るとともに、前年度(04年度)に開始したサッカー以外のプログラムの定着化を図ることが主な活動目標でした。

日体協の地域SC育成事業は、2年間の指定期間を無事終えることができ、本事業を機に開始した、テニス、ヨガ、キンダーコーディネーションなどが定着化しました。

しかし、サッカー育成の部では、ユースの退会者が増加するなど、U18までの継続指導にむけた活動につながりませんでした。

また、サッカー広場やキンダーコーディネーションでは、指導者の質・量に問題が生じ、保護者の方々からも様々な指摘をいただくことができました。

特に固定謝金制度を取り入れたサッカー育成の指導者3名の継続ができなかったことなど、現場の管理・モチベーションのコントロールなどに大きな課題が出た1年でした。

(年度当初事業計画と成果)

05年度当初事業計画	成果
(1) サッカーの普及・育成・振興 1) 普及事業 サッカー広場の開催 月曜広場 15時～19時 駒場サブグラウンド 臨時広場 木曜日(月3回程度) 15時～17時 広場指導者の質の向上、活動の活性化 その他 ・次年度以後のサッカー広場の継続的開催及び、木曜の臨時広場の安定化にむけた活動	約40回実施。会員数は約400名 約40回実施。会員数は約200名 コーチの人員不足や、内容の準備不足が常態化し、コーチの覇気の無さなども会員から指摘を受けた 06年の月曜の後援申請は受領された 木曜日は承認されず
2) 育成事業 小6スクール: 10月頃から開始を目指す U-15 ・毎週の定期的な練習(火・水・金・土・日) ・埼玉県クラブユース連盟(U-15) ・U-14地域リーグの開催 U-18 ・毎週の定期的な練習(火・水・金・土・日) ・U-16への参加準備 ・関東クラブユース連盟(U-18)加盟 ・市民大会への参加 一般(選手) ・埼玉県社会人3部(県南)に参加 ・埼玉県サッカー協会社会人連盟加盟	スクールは会場確保できず未実施 U-15 定期的な練習は実施できた 連盟大会に参戦 地域リーグ未実施。県連盟が新人戦を半年間のリーグ戦に改変 U-18 練習がまともにできず。 人数激減。 市民大会、KCYとも不参加 一般(選手) フル参戦も惜しくも降格(市民リーグ)
3) 振興事業 生涯コース ・市民リーグけやきリーグに参加(比較的若手) ・市民リーグシニアリーグに参加(35歳以上) ・毎週土日の練習(平日開催を望む声もある) 審判・指導者の養成 レディスフットサルの開催	けやき1位 やや人数が不安定 平日開催はしていない 4級審判取得 2名 レディスフットサル 3月で休止

05年度当初事業計画	成果
<p>(2) サッカー以外の普及・振興</p> <p>1) 陸上競技・ウォーキング：ランニング ・年度内開催を目指す</p> <p>2) テニス ・駒場体育館におけるインドアテニスの実施を検討</p> <p>3) フィットネスプログラム ➢ ヨガエクササイズ ・駒場体育館等での実施を検討 ➢ キンダーコーディネーション</p> <p>➢ その他</p> <p>4) 講習会 ・スポーツ関連の勉強会の定期開催</p> <p>5) そのほか 会議・講演等への参加 そのほか</p>	<p>陸上：調整つかず未実施</p> <p>北浦和小、本太小に拡大。 駒場体育館はスポンジ以外認めず 一般向け（交流センター）も開催</p> <p>全7クラスに拡大 冬季活動場所の確保困難に キンダーコーディネーション実施する も、指導力不足により子ども達が落ち 着かず。 太極拳を12月より開催するも、会員増 えず。</p> <p>浦和スポーツ塾（第4回のみ）開催。</p> <p>会議 ・さいたま市総合型地域スポーツクラブ推 進会 講演等（主に事例報告） ・東京都スポーツクラブづくりシンポジウ ムパネラー（7月） ・練馬区CM講習会講師（11月） ・群馬県CM講習会講師（12月） ・横浜市CM講習会講師（11月） ・埼玉県体育学会事例報告（12月）</p>
<p>(3) クラブ事業</p> <p>1) 広報活動 クラブニュースの発行 HPの運営</p> <p>2) その他 施設確保のための検討 総合型SC検討会 地域社会貢献活動</p>	<p>浦和SCニュース vol.51～62発行 年間ヒット数20,000件ほど 更新作業は少しだけ進む（未公開）</p> <p>施設確保 ・北小：特に変化なし ・浦高：非公式のまま。どちらかという と悪化傾向 ・駒場体育館：理解進まず ・ルーテル学院：特に変化なし 総合型SC検討 組織について検討中 地域社会貢献活動：ケニア、アフガニ スタンにGSAと協力して実施 地域子ども教室実施できず。</p>

(サッカーの普及・育成・振興)

- ・ クラブとして、それぞれのコースの活動理念、運営方針を整理しました。
- ・ サッカー広場では、指導者の数と質の確保が問題となりました。
- ・ U-15 は、全公式戦に参戦しました。
- ・ U-18 は、年度当初の J C Y 予選には参加しましたが、その後の K C Y、市民大会へは人数不足により参加できませんでした。
- ・ 選手は、県 3 部から市民リーグに降格しました。
- ・ 生涯コースの(若手)希望者が参加している「けやきリーグ」では、優勝しました。
- ・ シニア(35 歳以上の希望者)チームも大宮シニア及びグランドシニアリーグに参戦しました。
- ・ 生涯コースでは、技量や体力、考え方の違いにより、活動内容に不満の意見が聞こえるようになってきました。
- ・ レディスフットサルの活動場所が確保できなくなり、3 月末で休止することになりました。
- ・ 育成指導者全 3 名とも、継続することができませんでした。新指導陣として、柴田監督、大藤コーチ、佐藤コーチ他に加入いただきました。
- ・ 指導者の交替にともない、保護者向けの説明会を 2 回開催しました。
- ・ 新中 1 の勧誘がうまく行なえませんでした。

(テニス)

- ・ キッズテニスは、北浦和小学校でも毎週開催が実現しました。
- ・ 本太小学校でインドアテニスを毎週開催できるようになりました。04 年度の 2 年生の会員は、駒場体育館は、水、木の活動とも継続しました。やや、定員割れ状態にあります
- ・ 昨年度の 2 年生は、高い割合でインドアテニスの継続を希望してくれました。
- ・ 成人初心者を対象とした硬式テニスを、障害者交流センターで毎週開催できるようになりました。実際には、中級者まで幅が広がり、初心者が参加しづらくなってしまったところもありました。

(フィットネス)

- ・ ヨガは、キャンセル待ちが増加したため、平日 6 クラス、土曜日 1 クラスの 7 クラス開催となりました。
- ・ 冬季の会場は、05 年度もカルタスホール会議室を利用しましたが、机の破損など(移動が激しいため)が続き、来年度以後の利用については管理者から難色を示されています。
- ・ 新プログラムとしてキンダーコーディネーションを通年で開催しました。
- ・ 大学、協会から指導者の派遣を受けましたが、技術面ではなく、子どもへの接し方の部分で未熟さがあり、子ども達が集中して取り組めないという指摘を多くいただきました。
- ・ 太極拳を 11 月から開始しました。
- ・ 5 ヶ月経過時点で会員が一桁であり、増加しません。

(魅力アップ事業)

- ・ 浦和スポーツ塾は、1回だけの開催でしたが、160名の参加がありました。
- ・ NPO法人GSAからの案内で、ケニア(ナイロビ)、アフガニスタンへの中古スポーツ用品の寄付などが実現できました。(大和田少年団、大東小学校などにも協力いただきました)

(クラブ事業)

- ・ 埼玉県から、「ふぁいぶるクラブ」として認知されました。
- ・ さいたま市総合型地域スポーツクラブ推進会議に参加しました。
- ・ クラブネットさいたま主催の関東クラブサミットの実行委員に加わりました。
- ・ 拠点の確保、地域との連携向上を図るため、市、学校(高校、中学校)などに働きかけました。
- ・ ホームページのリニューアルができませんでした。更新も遅れがちとなりました。
- ・ クラブの組織体制の整理には着手できませんでした。
- ・ クラブ会員数は約1,200名弱まで増加しましたが、クラブ会員がプログラム以外で交流する場は開催できませんでした。

(その他)

- ・ 地域子ども教室は、会場の定期確保ができず実施できませんでした。
- ・ 北浦和小学校における遊びの場づくりへの協力も、実施できませんでした。

(参考/2006年4～5月におけるクラブ会員数)

		定員	4月	5月	
サッカー広場					
月曜	年中	40	0	40	
	年長	56	56	56	
	1年	56	56	56	
	2年	56	50	50	
	3年	52	48	52	
	4年	48	44	44	
	5年	36	33	33	
	6年	36	36	36	
	3年	14	14	14	
	女子	20	11	11	
	木曜	年中	40	0	40
		年長	48	50	50
		1年	48	48	48
2年		48	45	45	
計	598	491	575		
サッカー育成					
U-15	1年	-	0	2	
	2年	-	12	11	
	3年	-	8	8	
U-18	1年	-	0	0	
	2年	-	3	3	
	3年	-	3	1	
選手	U-23	-	8	7	
	一般	-	5	5	
計		39	37		
サッカー生涯					
	生涯	-	32	31	
	シニア	-	23	23	
	Sシニア	-	16	16	
	計	-	71	70	
サッカー合計			601	682	
テニス					
火曜(北小)	18～19	1年	12	0	1
	19～20	2年	12	12	12
		3年	12	10	10
	4年5年	12	6	6	
水曜(駒場)	年長	8	5	6	
	1年2年	16	10	14	
	1年	8	3	3	
2年3年	16	15	14		
	木曜(駒場)	年中	16	0	0
15～16	年長	8	8	8	
	1年	8	6	7	
16～17	2年	16	9	9	
	木曜(本太)	3年	15	13	13
4年	15	11	13		
計		174	108	116	
	シニア	16	11	11	
テニス合計			119	127	
フィットネス					
キンダー	年中長	30	14	13	
	小学生	30	14	15	
計		60	28	28	
ヨガエクササイズ					
水曜	9～10	50	42	42	
	10～11	50	50	50	
	11～12	50	38	38	
木曜	9～10	50	50	50	
	10～11	50	50	50	
	11～12	50	51	51	
土曜		40	33	33	
計		340	314	314	
太極拳		25	7	7	
フィットネス合計			349	349	
総合計			1069	1158	

2 . 2005 年度決算報告 (2005 年 4 月 1 日 ~ 2006 年 3 月 31 日): 採決事項

貸借対照表

2006年 3月31日現在

特定非営利活動法人 浦和スポーツクラブ
一般会計

(単位:円)

科 目	金 額	
【資産の部】		
流動資産		
現 金	9,188,077	
未 収 預 金	478,700	
未 収 費 金	442,000	
前 払 費 用	838,590	
流動資産合計		10,947,367
固定資産		
その他の固定資産		
車 両 運 搬 具	658,369	
電 話 加 入 権	76,440	
敷 金	165,000	
その他の固定資産合計	899,809	
固定資産合計		899,809
資産合計		11,847,176
【負債の部】		
流動負債		
未 払 費 用	1,665,000	
前 受 金	2,008,000	
流動負債合計		3,673,000
負債合計		3,673,000
【正味財産の部】		
正味財産		8,174,176
(うち当期正味財産増加額)		(2,624,651)
負債及び正味財産合計		11,847,176

収 支 計 算 書

2005年 4月 1日から2006年 3月31日まで

特定非営利活動法人 浦和スポーツクラブ

一般会計

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
【経常収入の部】				
会 費 収 入	906,000	674,000	232,000	
正 会 員 会 費 収 入	456,000	364,000	92,000	
賛 助 会 員 会 費 収 入	450,000	310,000	140,000	
事 業 収 入	30,173,000	28,733,860	1,439,140	
サ ッ カ ー 普 及 事 業	11,740,000	11,901,460	△ 161,460	
サ ッ カ ー 育 成 事 業	4,476,000	3,557,500	918,500	
サ ッ カ ー 生 涯 振 興	3,960,000	3,794,000	166,000	
レ デ ィ ス フ ッ ト サ ル	720,000	622,600	97,400	
コ ー デ ィ ネ ー シ ョ ン	1,188,000	977,800	210,200	
ヨ ガ エ ク サ サ イ ズ	4,545,000	4,464,200	80,800	
テ ニ ス 拳	3,496,000	3,368,300	127,700	
太 極 拳	48,000	48,000	0	
補 助 金 等 収 入	2,212,000	2,212,000	0	
日 体 協 委 託 金 収 入	2,212,000	2,212,000	0	
寄 付 金 収 入	0	12,563	△ 12,563	
寄 付 金 収 入	0	12,563	△ 12,563	
雑 収 入	80,000	29,157	50,843	
受 取 利 息	0	157	△ 157	
審 判 ・ 会 場 手 当	80,000	29,000	51,000	
経常収入合計	33,371,000	31,661,580	1,709,420	
【経常支出の部】				
サ ッ カ ー 普 及	7,596,600	6,776,767	819,833	
保 険 料	50,400	0	50,400	
諸 謝 金	4,685,200	3,851,250	833,950	
用 具 費	2,600,000	2,706,331	△ 106,331	
借 損 料	200,000	162,990	37,010	
雑 費	61,000	56,196	4,804	
サ ッ カ ー 育 成	7,157,000	6,287,812	869,188	
保 険 料	40,000	0	40,000	
諸 謝 金	5,580,000	5,561,500	18,500	
用 具 費	316,000	△ 72,155	388,155	
借 損 料	240,000	119,108	120,892	
雑 費	206,000	120,239	85,761	
登 録 ・ 参 加 費	775,000	559,120	215,880	
サ ッ カ ー 生 涯	1,377,000	1,271,746	105,254	
諸 謝 金	871,000	792,000	79,000	
用 具 費	210,000	190,246	19,754	
借 損 料	150,000	163,000	△ 13,000	
雑 費	51,000	0	51,000	
登 録 ・ 参 加 費	95,000	126,500	△ 31,500	
レ デ ィ ス ・ フ ッ ト サ ル	674,000	583,550	90,450	
借 損 料	240,000	261,050	△ 21,050	
諸 謝 金	384,000	322,500	61,500	
雑 費	50,000	0	50,000	
キ ッ ズ ・ テ ニ ス	2,403,360	2,406,283	△ 2,923	
保 険 料	10,000	0	10,000	
諸 謝 金	2,142,000	2,008,000	134,000	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
用 具 費	80,000	299,857	△ 219,857	
借 損 料	171,360	98,090	73,270	
雑 費	0	336	△ 336	
硬 式 テ ニ ス [292,000]	381,940]	[△ 89,940]	
諸 謝 金	252,000	258,000	△ 6,000	
用 借 具 損 費 料	40,000	80,740	△ 40,740	
ヨ ガ エ ク サ サ イ ズ [1,656,600]	1,628,640]	[△ 27,960]	
保 険 料	6,000	0	6,000	
諸 謝 金	1,407,400	1,413,300	△ 5,900	
用 借 具 損 費 料	0	74,480	△ 74,480	
雑 費	193,200	138,760	54,440	
太 極 拳 [80,000]	86,600]	[△ 6,600]	
諸 謝 金	80,000	85,000	△ 5,000	
雑 費	0	1,600	△ 1,600	
コ ー デ ィ ネ ー シ ョ ン [786,000]	1,119,079]	[△ 333,079]	
旅 費 交 通 費 料	231,000	75,000	156,000	
借 損 料	154,000	60,070	93,930	
諸 謝 金	341,000	892,000	△ 551,000	
用 借 具 損 費 料	0	58,544	△ 58,544	
雑 費	60,000	33,465	26,535	
講 習 会 [140,000]	40,921]	[△ 99,079]	
旅 費 交 通 費	24,000	0	24,000	
諸 謝 金	96,000	30,000	66,000	
借 損 料	0	9,500	△ 9,500	
雑 費	20,000	1,421	18,579	
そ の 他 の 事 業 [100,000]	232,192]	[△ 132,192]	
旅 費 交 通 費	0	3,700	△ 3,700	
通 信 運 搬 費	0	4,430	△ 4,430	
消 耗 什 器 備 品 費	0	101,490	△ 101,490	
消 耗 什 器 備 品 費	0	111,552	△ 111,552	
貸 借 料	0	11,020	△ 11,020	
雑 費	100,000	0	100,000	
管 理 費 [8,248,804]	7,896,724]	[△ 352,080]	
賃 借 金	2,572,000	2,439,700	132,300	
会 議 費	36,000	28,690	7,310	
通 信 運 搬 費	307,920	257,824	50,096	
消 耗 品 費	460,000	586,001	△ 126,001	
賃 借 料	1,570,884	1,468,099	102,785	
印 刷 費	160,000	226,001	△ 66,001	
保 険 料	750,000	923,200	△ 173,200	
雑 費	1,770,000	1,406,007	363,993	
車 間 関 係 費	350,000	307,567	42,433	
車 間 関 係 費	272,000	253,635	18,365	
経常支出合計	30,511,364	28,712,254	1,799,110	
経常収支差額	2,859,636	2,949,326	△ 89,690	
【その他資金収入の部】				

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
その他資金収入合計	0	0	0	
【その他資金支出の部】				
その他資金支出合計	0	0	0	
当期収支差額	2,859,636	2,949,326	△ 89,690	
前期繰越収支差額	4,325,041	4,325,041	0	
次期繰越収支差額	7,184,677	7,274,367	△ 89,690	

正味財産増減計算書

2005年 4月 1日から2006年 3月31日まで

特定非営利活動法人 浦和スポーツクラブ

一般会計

(単位:円)

科 目	金 額		
【増加の部】			
資産増加額			
当期収支差額	2,949,326	2,949,326	
負債減少額			
増加額合計			2,949,326
【減少の部】			
資産減少額			
車両運搬具減価償却額	324,675	324,675	
負債増加額			
減少額合計			324,675
当期正味財産増加額			2,624,651
前期繰越正味財産額			5,549,525
期末正味財産合計額			8,174,176

財 産 目 録

2006年 3月31日現在

特定非営利活動法人 浦和スポーツクラブ
一般会計

(単位:円)

科 目	金 額	
【資産の部】		
流動資産		
現 金 預 金	9,188,077	
現金 現金手許有高	107,006	
普 通 預 金	4,760,892	
埼玉りそな (NPO名義)	1,064,396	
郵貯ぱるる	1,659,091	
郵貯振替口座	1,908,795	
城北信用金庫	128,610	
定 期 預 金	4,320,179	
郵便局定期預金	1,100,179	
郵便局定額預金	3,220,000	
未 収 会 費	478,700	
未 収 金	442,000	
日体協委託金	442,000	
前 払 費 用	838,590	
流動資産合計		10,947,367
固定資産		
その他の固定資産		
車 両 運 搬 具	658,369	
電 話 加 入 権	76,440	
敷	165,000	
その他の固定資産合計	899,809	
固定資産合計		899,809
資産合計		11,847,176
【負債の部】		
流動負債		
未 払 費 用	1,665,000	
前 受 金	2,008,000	
流動負債合計		3,673,000
負債合計		3,673,000
正味財産		8,174,176

監査報告書

平成18年5月19日

特定非営利活動法人 浦和スホーツクラブ

理事長 倉持守三郎 殿

監事 三戸一嘉

監事 官原正弘

特定非営利活動法人 浦和スホーツクラブの平成17年4月1日から平成18年3月31日までの平成17年度の理事の業務執行状況、及び事業報告書、財産目録、貸借対照表並びに収支計算書（以下、事業報告書等）について監査を実施した。

我々の監査の結果は、以下の通りである。

- 1) 理事の業務執行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められなかった。
- 2) 上記の事業報告書等から、特定非営利活動法人 浦和スホーツクラブの平成18年3月31日現在の財産状況及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況を可及の重要な点において適正に表示していることと認める。

3 . 2006 年度事業計画 (案): 採決事項

(1) 総論

今年度は、法人化以後着手してきた多種目展開及び、2 カ年にわたって受託してきた育成支援事業の成果を活かし、地域スポーツの普及と振興に貢献し、クラブ会員のスポーツライフをより充実・継続することができるような、(総合型地域) クラブとして基盤の強化を進めるものとします。具体的には、次のことに取り組みます。

- 既存の活動の充実、発展を図る
- クラブの組織体制、情報発信機能等の整備を図る
- 地域との連携強化を図る
- クラブ会員の交流機会を増やす
- クラブの活動拠点を確保する

(2) 既存活動の充実・発展を図る

1) サッカー

- ・育成部のサポートスタッフの拡充をはかる (特に、審判)
- ・U-18 の再登録を目指す
- ・選手は県リーグへの復帰を目指す。

2) テニス

- ・駒場体育館会場の会員増加をはかる
- ・周辺小学校への展開をはかる。7 月をめぐりに中尾小で開始する。
- ・インドアテニス、硬式テニスの場を確保し、高学年以上につながる形をつくる
- ・テニス教室等を公開形式で開催する

3) フィットネス

- ・コーディネーションの会員増加をはかる
- ・(拠点の確保と関係するが) ヨガエクササイズ以外のプログラムにも着手する
- ・特にシニア向け、子ども向けのプログラムの充実を目指す

4) その他

- ・浦和スポーツ塾の定例化を目指す

スポーツプログラム

部門	コース	概要
サッカー	広場	幼稚園生～小学6年生を対象に、サッカーで遊ぼうを合い言葉に、週1回1時間、ミニゲームを中心に活動。
	ユース	中学生（U-15）高校生（U-18）を対象として、チームとしての勝敗にとらわれず、個々の育成を図ることを目的とした活動。
	選手	県リーグへの再昇格を目標に活動。
	生涯	生涯スポーツとして楽しみながらサッカーを続けることを目的に活動。
	スーパーシニア広場	60歳以上の方を対象に、木曜広場の前の時間帯を活用。
テニス	キッズテニス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 従来の活動を継続する。 ・ 会員の増加にむけて公開教室などを開催しPRに努める。 ・ 7月から中尾小でも開催する。
	インドアテニス	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校中～高学年のニーズ対応にむけて活動場所の確保をはかる。 ・
	硬式テニス	<ul style="list-style-type: none"> ・ テニス他コースとの連携を少しずつはかる ・ 障害者交流センターへの貢献方策などを模索する
フィットネス	ヨガエクササイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 入会希望者（キャンセル待ち）への対応を検討する
	コーディネーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員の増加をはかる ・ プログラムの確立を図り、拡充の基礎をつくる
	太極拳	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会員数の増加をはかる。 ・

その他

事業名		概要
地域 貢献	浦和スポーツ塾	各界のスペシャリストをお呼びし、地域のスポーツ関係者にむけた講演会などを開催。
	チャリティ	開発途上国へのスポーツ用品（中古）の提供などを実施。
クラブライフ魅力アップ事業		クラブ会員が楽しみながら交流できる各種イベントなどを実施

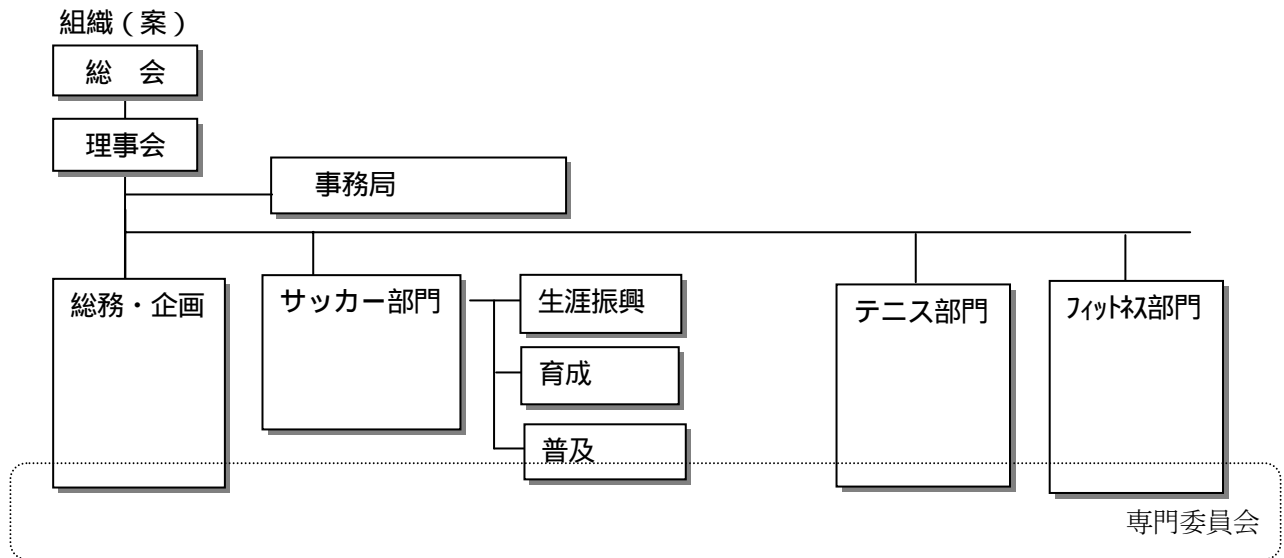
2006年度(期初)スポーツプログラムと会費

プログラム		曜日(予定)	時間(予定)	月会費	活動場所他
サッカー					
月曜広場	年中・年長	月	15時～16時	2,000円	駒場サブグラウンド
	小1・小2	〃	16時～17時	〃	
	小3・小4	〃	17時～18時	〃	
	小5・小6	〃	18時～19時	〃	
木曜広場	年中・年長	木	15時～16時	〃	
	小1・小2	〃	16時～17時	〃	
ユース	中学生 高校生	火・水・金 土・日	2時間程度	6,000円	
選手	全ての年代	水・土・日	2時間程度	U-23 5,000円	市民リーグ他
生涯	全ての年代	土・日	2時間程度	一般7,000円	
Sシニア広場	60歳以上	木	13時～15時	1,500円	駒場サブグラウンド
テニス					
キッズ(駒場)	年長・小1	水	17時～18時	2,500円	駒場体育館
	小1・小2	〃	18時～19時	〃	
	年長	木	15時～16時	〃	
	小1・小2	〃	16時～17時	〃	
キッズ(北小)	年長、小1	火	18時～19時	〃	北小
	小1～小4	火	19時～20時	〃	
キッズ(中尾)	小1～小2	火	17時～18時半	〃	中尾小
	小3～小4	火	18時半～20時	〃	
インドア	小3	木	18時半～19時半	〃	本太小
	小4	〃	19時半～20時半	〃	
硬式	成人	金	13時～15時	4,000円	障害者交流センター
フィットネス					
ヨガ エクササイズ	全ての年代	水	9時～10時	1,800円	駒場体育館他
			10時～11時	〃	
			11時～12時	〃	
		木	9時～10時	〃	
			10時～11時	〃	
			11時～12時	〃	
		土	16時～17時	〃	南箇公民館他
コーディネーション	年中・年長	金	15時～16時	2,000円	駒場体育館
	小学生	〃	16時～17時	〃	
太極拳	全ての年代	金	15時～16時	1,500円	南箇公民館他

<活動日程(予定)>

部門	コース	月	火	水	木	金	土	日
サッカー	広場	15～19 駒サブ			15～17 駒サブ			
	ユース		18～20 北小	19～21 浦高		☆ 駒体 常北小	☆	☆
	選手			19～21 田島中			☆	☆
	生涯						☆	☆
	スーパー シニア				13～15 駒サブ			
テニス	キッズ		18～20 北小 17～20 中尾	17～19 駒体	15～17 駒体			
	インドア				18～20 本小			
	硬式					13～15 交流セ		
ヨガエクササイズ				9～12 駒体	9～12 駒体		16～17 南箇他	
キンダー コーディネーション						15～17 駒体		
太極拳							15～16 南箇他	

(3) クラブの組織体制、情報発信機能等の整備を図る



総務企画	サッカー生涯	サッカー育成	サッカー普及	テニス	フィットネス
○会員管理 ・入退会管理 ・諸連絡 ○会計管理 ・会費徴収 ・謝金支払い ・各種購入 ○広報 ・HP ・ニュース ・その他 ○グラウンド ・予約 ○会議等出席 ・さいたま市 ・埼玉県 等 ○ウラスボ塾 ・テーマ選定 ・講師交渉 ・広報 ・会場確保 ・運営管理 ○イベント ・企画 ・準備 ・運営	○協会活動 ・会員管理 ・登録 ・会議出席 ・参加者確認 ・用具手配 ・審判手配 ○プログラム ・計画 ○グラウンド ・予約 ・予定調整 ・渉外 ○用具管理 ・用具運搬 ・維持管理 ・購入判断 ○会員管理 ・諸連絡	○協会活動 ・会員管理 ・登録 ・会議出席 ・協会活動 ・審判確保 ○練習 ・練習計画 ・練習指導 ○グラウンド ・開放会議 ・予約 ・予定調整 ・渉外 ○用具管理 ・維持管理 ・購入判断 ○会員管理 ・諸連絡 ○指導者管理 ・シフト整理 ・評定	○会員募集 ・枠組み検討 ・案内 ○用具管理 ・シャツ ・ボール ・その他 ○指導者管理 ・指導者確保 ・シフト整理 ・結果集計 ・評定 ○プログラム ・内容検討 ・実行管理 ○グラウンド ・市への申請 ・駒場調整 ・予約 ・他団体調整	○練習 ・練習計画 ○会場 ・予約 ・予定調整 ・開放会議 ・渉外 ○会員管理 ・諸連絡 ○用具管理 ・用具運搬 ・維持管理 ・購入判断 ○指導者管理 ・シフト整理 ・評定	○会場 ・予約 ・予定調整 ・渉外 ○会員管理 ・諸連絡 ○用具管理 ・用具運搬 ・維持管理 ・購入判断 ○指導者管理 ・シフト整理 ・評定 ○プログラム ・計画 ・実施

専門委員会

- ・キッズ専門委員会 幼児・児童むけの指導やプログラムのあり方について検討
- ・その他(随時必要に応じて設置/ シニア(シルバー)向けが必要になると思われる)

情報発信機能の強化

- ホームページをリニューアルします
- 掲示板の設置を検討します
- メーリングリストの運用を検討します。

(4) 地域との連携強化を図る

グラウンドなどサッカーやテニスの活動拠点を安定して確保するためには、学校の施設開放委員会や、行政の担当部署において、浦和スポーツクラブが公共的な団体であることを認めていただくことが必要となります。

そのためには、行政や地域の行事、学校行事への協力や、グラウンドの整備・管理への協力が求められることがあります。

クラブの特性を活かした地域への貢献方策について検討し、実施していきます。

(5) クラブ会員の交流機会を増やす

- ・ クラブに所属することで、得られる喜びを高めるために、クラブ会員交流事業を実施します。
- ・ 現会員がより楽しいクラブライフを送れるようになること、新たに入りたい・・・と思えるクラブになるために必要なことを、できることから、順次実施にうつしていきます。

(例)

- ウォーキング、ハイキング
- 納涼会、忘年会
- 運動会

(6) クラブの活動拠点を確保する

グラウンド

- ・ 学校開放事業制度の改善にむけて、関係各方面に働きかけをしていきます。
- ・ 育成の公式戦用のグラウンド確保をはかるため、協会に働きかけをします。

スタジオ

- ・ ヨガエクササイズについて、キャンセル待ちの方々への対応及び、冬季の実施場所の安定確保が喫緊の課題です。
- ・ 活動の充実、発展をはかるため、専用で使えるスタジオ（会議室）の確保について検討します。

事務所

- ・ 指導者や会員の交流場所、ミーティング場所、各種資料の保管スペースの確保及び、作業効率の向上のため事務所の拡充について検討します。

4 . 2006 年度予算 (案)(2006 年 4 月 1 日 ~ 2007 年 3 月 31 日): 採決事項

科 目	金 額		
I 収入の部			
1 会費、入会金収入			
正会員会費収入	¥ 350,000		
" 入会金収入	¥ 4,000		
賛助会員 (個人)	¥ 150,000		
賛助会費 (法人)	¥ 150,000	¥ 654,000	
2 事業収入			
サッカー事業	¥ 20,938,000		
陸上事業	¥ -		
フィットネス事業	¥ 8,388,000		
テニス事業	¥ 4,416,000	¥ 33,742,000	
3 補助金等収入	¥ -	¥ -	
4 雑収入	¥ 50,000	¥ 50,000	
当期収入合計 (A)			¥ 34,446,000
前期繰越			¥ 7,274,367
収入合計 (B)			¥ 41,720,367
II 支出の部			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 16,468,515		
陸上事業	¥ -		
フィットネス事業	¥ 3,206,600		
テニス事業	¥ 3,835,560		
保険料	¥ 1,176,000		
その他事業	¥ 202,000	¥ 24,888,675	
2 管理費			
事務人件費	¥ 3,184,800		
通信・役務費	¥ 2,454,000		
印刷・事務消耗品	¥ 650,000		
施設・車両費	¥ 3,180,000		
その他	¥ 356,000	¥ 9,824,800	
3 予備費			
当期支出合計 (C)			¥ 34,713,475
当期収支差額 (A) - (C)			¥ -267,475
次期繰越収支差額 (B) -			¥ 7,006,892

(参考：前年度決算との比較)

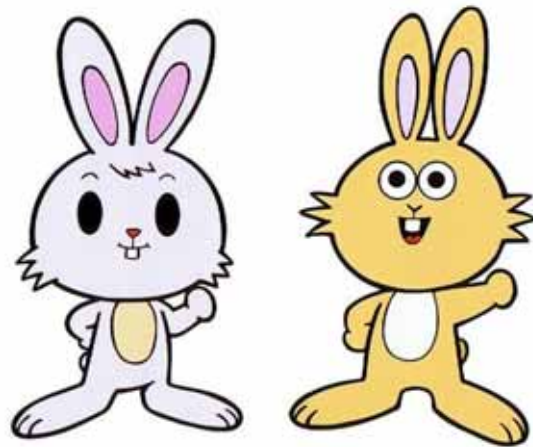
科 目	金 額		
	2006予算	2005決算	比較
I 収入の部			
1 会費、入会金収入			
正会員会費収入	¥ 350,000	¥ 360,000	¥ -10,000
〃 入会金収入	¥ 4,000	¥ 4,000	¥ -
賛助会員(個人)	¥ 150,000	¥ 150,000	¥ -
賛助会費(法人)	¥ 150,000	¥ 160,000	¥ -10,000
2 事業収入			
サッカー事業	¥ 20,938,000	¥ 19,875,560	¥ 1,062,440
陸上事業	¥ -	¥ -	¥ -
フィットネス事業	¥ 8,388,000	¥ 5,490,000	¥ 2,898,000
テニス事業	¥ 4,416,000	¥ 3,368,300	¥ 1,047,700
3 補助金収入等	¥ -	¥ 2,212,000	¥ -2,212,000
4 雑収入等	¥ 50,000	¥ 41,720	¥ 8,280
当期収入合計(A)	¥ 34,446,000	¥ 31,661,580	¥ 2,784,420
前期繰越残高	¥ 7,274,367	¥ 4,325,041	¥ 2,949,326
収入合計(B)	¥ 41,720,367	¥ 35,986,621	¥ 5,733,746
II 支出の部			
1 事業費			
サッカー事業	¥ 16,468,515	¥ 14,919,875	¥ 1,548,640
陸上事業	¥ -	¥ -	¥ -
フィットネス事業	¥ 3,206,600	¥ 2,834,319	¥ 372,281
テニス事業	¥ 3,835,560	¥ 2,788,223	¥ 1,047,337
そのほか事業	¥ 1,378,000	¥ 273,113	¥ 1,104,887
2 管理費			
事務人件費	¥ 3,184,800	¥ 2,439,700	¥ 745,100
通信・役員費	¥ 2,454,000	¥ 1,663,831	¥ 790,169
印刷・事務消耗品	¥ 650,000	¥ 812,002	¥ -162,002
施設・車両費	¥ 3,180,000	¥ 1,721,734	¥ 1,458,266
その他	¥ 356,000	¥ 1,259,457	¥ -903,457
3 予備費			
当期支出合計(C)	¥ 34,713,475	¥ 28,712,254	¥ 6,001,221
当期収支差額(A) - (C)	¥ -267,475	¥ 2,949,326	¥ -3,216,801
次期繰越収支差額(B) -	¥ 7,006,892	¥ 7,274,367	¥ -267,475

5. 理事長専決事項について：採決事項⑤

「理事長専決事項委任を求める件」(案)

平成18年度中において、新たに会員に負担義務のない場合の予算の追加更正について、理事会に図り、理事長がこれを専決処分することができることを承認願います。

ただし、専決事項は次回総会に報告いたします。



2006.5.28 作成

NPO法人 浦和スポーツクラブ

(事務所) 〒330-0072 さいたま市浦和区領家5 - 1 - 1

電話 048 - 887 - 7140

FAX 048 - 679 - 1063

e-mail urasupo@jcom.home.ne.jp

HP-URL <http://members3.jcom.home.ne.jp/urasupo/>